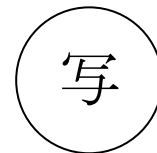


令和2年（2020年）11月25日開会

令和2年（2020年）第14回

茨木市教育委員会定例会

会 議 録



茨木市教育委員会

◆ 令和2年11月25日（水）第14回教育委員会定例会を南館8階  
中会議室で開催した。

◆ 出席委員

教 育 長	岡 田 祐 一
教育長職務代理者	武 内 由 紀 子
委 員	片 山 正 敏
委 員	篠 永 安 秀
委 員	堀 村 佳 奈 子

◆ 本委員会に出席した者

教育総務部長	小 田 佐 衣 子
教育政策課長	玉 谷 圭 太
教育総務部副理事	西 村 宏 子
学 務 課 長	堤 義 孝
施 設 課 長	浅 野 貴 士
社会教育振興課長	松 本 栄 子
歴史文化財課長	木 下 典 子
中央図書館長	吉 田 典 子
学校教育部長	加 藤 拓
学校教育推進課長	青 木 次 郎
教 職 員 課 長	岩 城 大 将
教育センター所長	新 川 正 知
こども育成部長	岡 和 人
保育幼稚園総務課長	山 寄 剛 一
保育幼稚園事業課長	村 上 友 章

◆ 署名委員

委 員	篠 永 安 秀
-----	---------

( 令和2年11月25日(水)、午後2時00分 )

議事日程 ( 令和2年第14回茨木市教育委員会定例会 )

( 於：市役所南館8階中会議室 )

日程	議案番号	件名	摘要
1		会議時間の決定について	
2		会議録署名委員指名について	
3		会議録の承認について	
4		諸般の報告について	
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			

( 1 4 時 0 0 分 開 会 )

岡田教育長

それでは、ただいまから令和 2 年第 1 4 回茨木市教育委員会定例会を開会いたします。

本日の出席者は 5 名でありまして、会議は成立いたしております。なお、本委員会には部長以下、説明員の出席を求めています。

これより本日の会議を開きます。

日程第 1 「会議時間の決定について」を議題といたします。

お諮りいたします。

本日の会議時間は午後 4 時までといたしたいと思いますが、ご異議ございませんか。

(各委員「異議なし」の発言あり)

岡田教育長

異議なしと認めまして、本委員会の会議時間は午後 4 時までと決定いたします。

日程第 2 「会議録署名委員指名について」。

本件は、茨木市教育委員会会議規則第 1 7 条の規定により、篠永委員をご指名申し上げますので、よろしくお願ひします。

日程第 3 「会議録の承認について」を議題といたします。

「令和 2 年第 1 1 回茨木市教育委員会臨時会会議録(案)」及び「令和 2 年第 1 2 回茨木市教育委員会定例会会議録(案)」についてお諮りいたします。

ご異議はございませんか。よろしいでしょうか。

(各委員「異議なし」の発言あり)

岡田教育長

異議なしと認め、「令和 2 年第 1 1 回茨木市教育委員会臨時会会議録(案)」及び「令和 2 年第 1 2 回茨木市教育委員会定例会会議録(案)」については、承認することといたします。

日程第 4 「諸般の報告」を行います。

小田教育総務部長が報告

岡田教育長

以上の報告について、ご質問はございませんか。

武内委員

9月16日から10月12日に開催された、「聖フランシスコ・ザビエル像」発見100周年記念の企画展は、1,355人の参加があり盛り上がったかと思うんですが、市内の方、市外から来られた方など、来場者はどのような方が多かったのでしょうか。また、遠方からキリシタン遺物史料館へのアクセスは大変だと思いますが、何かご意見などはありましたか。把握できていましたら教えてください。

木下歴史文化財課長

今回の企画展におけるアンケート結果からですが、来館いただいた方でアンケートの回答をいただいたのが195人でしたが、市内の方が68人、大阪府内の方が一番多い人数になりますが90人となっております。この大阪府内の方で多い順で申し上げますと、高槻市が11人、大阪市が11人、吹田市が11人お越しいただいております。

キリシタン遺物史料館に来られた方のご意見ですが、アンケートの回答の中に、当館までのアプローチの方法が少し分かりにくかった、もう少し案内看板があればといったご意見がありました。

武内委員

大人の方が多かったのか、保護者と一緒に来館する小学生、中学生が多かったのか。どのような雰囲気だったのでしょうか。

木下歴史文化財課長

一番多く来館いただいた年代は、やはり50代の方が多かったと分析しております。アンケートの中では、家族で来ていただいたという方が一番多い結果になっておりますので、幅広い年齢層の方に来ていただけたのではないかと考えております。

片山委員

私のほうからは、キャンプ関係について少しお聞きしたいと思います。今年は、新型コロナウイルス感染症の影響により、従来どおりのキャンプができなかったと思います。この中で、秋のプチ体験！キャンプ教室が開催されていますが、感染症対策も含めて、これはどのような形で実施されたのか、教えていただけますか。

松本社会教育振興課長

秋のプチ体験！キャンプ教室につきましては、コロナ禍における新たな事業の企画、実践ということで、野外活動センターで少人数、短期間での日帰り体験プログラムを企画して、実施しました。火起こしにチャレンジする教室や、小枝と木の実のリースづくり、かまどでつくるキャンプ料理カレー編、あと秋の夜空をめぐる星探しツアーというような各日、各コース8組で企画をして、実施しました。

感染症対策としては、基本的なマスクの着用、小まめな手洗い、アルコール消毒を実施するとともに、利用定員を半数に制限して実施しました。子どもたちが家の中で過ごす機会が多いということで、少しでも自然体験ができるよう、何とか企画をして実施したというところです。

小学校全校にチラシを配布しましたので、とても盛況で、延べ612人の方に来てただけました。これまで、キャンプ場のことを知らなかった方や、知っていたけれども利用したことがなかったという方に、たくさん来ていただいたので、キャンプ場を知ってもらい、いいきっかけになったと思っています。

片山委員

感染症対策について随分考えられて、すばらしい企画をされたということで、本当によかったと思います。ただ、キャンプカウンセラーの方にとっては、従来からのキャンプの実施がなかなか難しい中で、今年1年を振り返って、彼らがどのような感想を持たれたのか、また来年に向けてキャンプカウンセラーの方はどのように活動していくのか、お聞かせください。

松本社会教育振興課長

今年度のキャンプカウンセラーの活動状況は、片山委員がおっしゃっていたよ

うに、野外活動センターに連続で宿泊して、たくさん子どもたちと接する機会というのは少なかったのですが、コロナ禍における新たな事業企画を考える際に、キャンプカウンセラーにも一から一緒に考えてもらいました。卒業キャンプカウンセラーを送るつどいの中で、利用者の皆さんに安心、安全に過ごし、キャンプの中で小さな学びや体験を得ることができ、子どもたちがまた来たいというような形で満足して帰ってくれたという感想や、今年度の経験を踏まえて、来年度に向けてもウィズコロナを視野に入れながら、利用者が安定して、安全に過ごせるようなキャンプを企画していきたいというような報告もいただいております。

次年度に向けて、職員とキャンプカウンセラーが一緒になり、主催事業も一から見直して、コロナ禍の中でもたくさんの人に来てもらい、自然体験していただけるような活動を目指していきたいと考えています。

片山委員

はい、ありがとうございます。

岡田教育長

ほかに何かご質問ございませんか。

武内委員

同じく秋のプチ体験！キャンプ教室の件で、学校に呼びかけてもらったということですが、子どもだけで参加するということは難しいので、保護者と一緒に参加しているんですね。宿泊はなしで。

あと、秋の夜空観察もしたということですが、このときは観察後に帰られたということでしょうか。

松本社会教育振興課長

秋のプチ体験！キャンプ教室につきましては、子どもだけではなくて家族やグループなど4、5人単位での参加ということになっています。

星をめぐるツアーにつきましては、19時から21時までの時間を設定しまして、その間、野外活動センターから星を観察していただきました。天気が悪くて星が見えな

い日は、炊飯場のところなどで星座盤を見たり、絵本等の読み聞かせをしたと報告を受けています。

岡田教育長

はい、ほかはどうでしょうか。

堀村委員

同じくキャンプについてですが、このキャンプカウンセラー活動紹介&施設見学会というのは、新たな次年度以降のキャンプカウンセラーの募集なのでしょうか。このような状況なので、応募が減るのではというところも懸念されると思うのですが、そこは大丈夫でしょうか。お聞かせください。

松本社会教育振興課長

キャンプカウンセラーの活動紹介及び施設見学会につきましては、キャンプカウンセラーが今後、活動を円滑に行えるように、その保護者や家族に活動内容を紹介し、理解を深めていただくために毎年行っているものです。

今年度につきましては、やはりコロナ禍ということもありまして、時間を短縮しまして、1年目のキャンプカウンセラーのご家族向けには施設の中を見学していただくコースを4回ほど設定しました。また、職員による活動紹介につきましても、密を避けるために4回設定して、滞在時間が少ない中で、家族の方にキャンプ場を知っていただく機会をつくりました。

堀村委員

ありがとうございます。

岡田教育長

ほか、どうでしょうか。

篠永委員

第7回相馬芳枝科学賞についてですが、ずっと続いてきておりうれしい限りですが、



私のほうからは、2点ご質問させていただきたいと思います。

まず1点目は、来年は8回目ということで、節目の10回目が近くなるわけですが、10回目の開催の頃には新型コロナウイルス感染症も少し落ちついてきている可能性が高いと思いますので、何か企画を少し前から考え始めていただけたらというのが1点目でございます。

2点目としては、一般の市民の方にもっとこの賞の存在を広めていただきたいと思っているのですが、この賞について広報に掲載しているのでしょうか。表彰された方の研究テーマを見ているだけでどんな研究なんだろうと、科学分野に興味のある方にすぐ受けるんじゃないかと思うんですけど。この2点について教えてください。

#### 新川教育センター所長

まず、1点目についてですが、第7回相馬芳枝科学賞を迎えることができました。例年でしたら表彰式と、それから体験コーナーなどいろいろやっていたんですが、新型コロナウイルス感染症の影響により今年度は表彰式だけ実施しました。1年間かけて研究してきた子どもたちもいますし、また、これからの子どもたちの意欲につながると思い、表彰式だけは実施させてもらいました。

10回目を迎えるに当たり、相馬芳枝先生も節目の10回目には何か出来ればというようなお話もおっしゃられていましたし、我々も10回続くことの節目の1つとして、何かできればいいかなと思っています。相馬芳枝先生は常々、この賞をもらった子どもたちが、10年後どうなっているのかなとすごく気にされています。もちろん賞をもらった子どもたちだけではなく、頑張った子どもたちが、どんな大人になっているのか、どのように成長しているのかと期待をされていました。何か、そういう子どもたちとまた再会できる機会とか、中身についてはまた検討したいと考えております。

2つ目ですが、市民の方に広げるというところと、広報等での発信というところですが、今のところ、広報には相馬芳枝科学賞の募集期間とかそういうのは掲載しておりません。応募等は学校を通じてしてもらっております。また、ホームページで、相馬芳枝科学賞の開催の周知はさせていただいているところがございます。もう少し、市民の方に知っていただく機会を検討していきたいと思います。

篠永委員

私からのささやかな提案、別にこれを聞いて欲しいということではないですけど、近畿圏には京都大学などがあり、そこは図らずもノーベル賞を受賞された先生方が多い。10回目の記念ということで、どなたかに審査員の1人に入っていたりすると、それだけでも非常にインパクトがあると思いますし、アプローチとしておもしろいのではないかと思います。開催の周知は広報ではないということでしたが、学校名や氏名と合わせて研究テーマなどを掲載して、こんな研究が受賞されましたよというのを掲載していただいたら、研究者にとっても励みになると思います。1つの参考にしていただけたらと思います。

岡田教育長

ほか、どうでしょうか。特にございませんか。

それでは、以上をもちまして、「諸般の報告」を終わります。

以上をもちまして、本日の議事日程は全部終了いたしました。

令和2年第14回茨木市教育委員会定例会を閉会いたします。

どうも、ご苦労さまでした。

(14時22分 閉会)

以上会議の顛末を記載し、茨木市教育委員会会議規則第17条によりここに署名する。

令和2年11月25日

茨 木 市 教 育 委 員 会

教 育 長 \_\_\_\_\_

署 名 委 員 \_\_\_\_\_

令和2年第14回茨木市教育委員会定例会事務報告

令和2年10月3日～令和2年11月13日

月 日	行 事 名	場 所	出 席 者	担 当 課
10月10日 (土)	第2土曜科学教室「エタノールロケットで省エネを考えよう！」 (参加者:27人)	クリエイトセンター	関係職員	教育センター
9月16日 (水) ～ 10月12日 (月)	「聖フランシスコ・ザビエル像」発見100周年記念 茨木市立キリシタン遺物史料館企画展 「ザビエル・ストーリー」 (参加者:延べ1,355人)	キリシタン遺物史料館	関係職員	歴史文化財課
9月19日 (土) ～ 9月22日 (火・祝) 10月17日 (土) 10月18日 (日)	秋のプチ体験! キャンプ教室 (参加者:延べ612人)	青少年野外活動センター	関係職員	社会教育振興課
10月25日 (日)	キャンプカウンセラー活動紹介&施設見学会 (参加者:57人)	青少年野外活動センター	関係職員	社会教育振興課
11月7日 (土)	第7回相馬芳枝科学賞【表彰式のみ実施】 (参加者:約50人)	クリエイトセンター	教育長 関係職員	教育センター
11月8日 (日)	卒業キャンプカウンセラーを送るつどい (参加者:64人)	上中条青少年センター	市長 教育長 関係職員	社会教育振興課
10月3日 (土) ～ 11月13日 (金)	おはなし会 (開催回数:19回 参加者:延べ640人)	中央図書館ほか	関係職員	中央図書館